



# 内水処理計画Ver.2 for Windows



## 用途

外水位曲線及び堤内地への流出モデルから排水設備(水門・樋門・フラップゲート・ポンプ等)を考慮して湛水位の解析を行い、排水設備の規模を検討する。

## 特徴

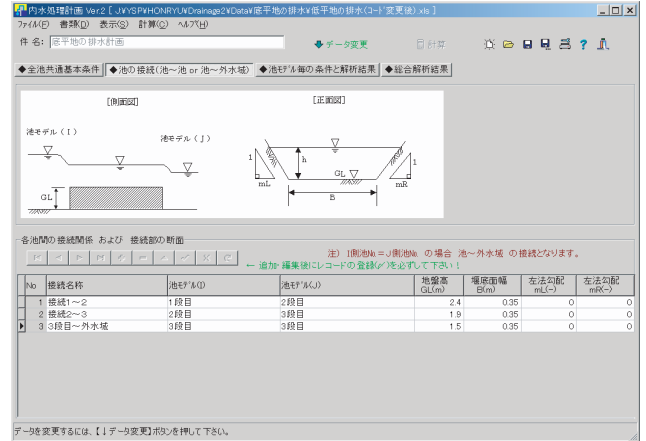
- 多池(2池)モデルが可能
- ポンプの運転ルールがポンプ毎に設定できるので詳細設計が可能。
- 外水域からの氾濫流入の設定が可能。
- ハイエト→ハイドロ→内水解析の一貫作業が可能。
- データ保存ファイルがExcel形式(書類出力兼用)

## 仕様

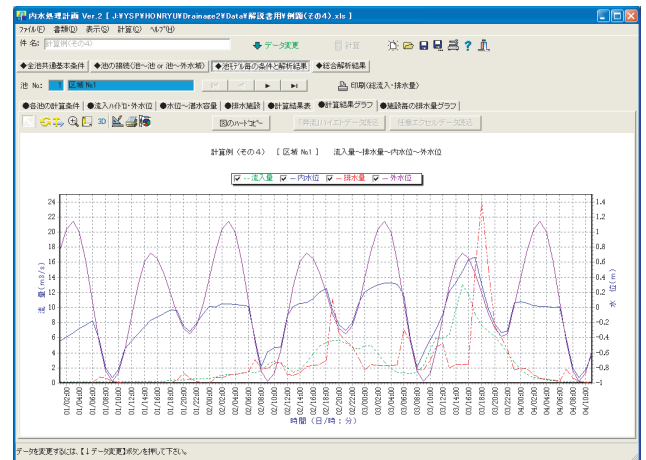
|                          |  |
|--------------------------|--|
| 対応基準                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・H07年 内水処理計画策定の手引き</li> <li>・応用水文統計学 岩井重久・石黒政儀 共著</li> <li>・H11年 土木学会水理公式集 土木学会</li> <li>・H12年 土地改良事業設計指針「ため池整備」</li> <li>・H13年2月「揚排水ポンプ設備技術(案)同解説」</li> <li>・H13年2月「揚排水ポンプ設備設計指針(案)同解説」</li> <li>・S41年3月「土地改良事業計画設計基準」設計海面干拓</li> <li>・S63年12月「最新ポンプ設備工学ハンドブック」</li> </ul> |
| ハイトグラフ計算方法               | 降雨強度式からハイトグラフと時間雨量の算出  |
| 強度式取り扱い                  | 短期・長期の2式併用が可能  |
| ハイドログラフ解析手法              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・合理式合成法</li> <li>・タイムエリア法</li> <li>・修正RRR法</li> </ul>   |
| ハイトグラフ調整池の計算に用いる降雨強度式の種類 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・タルボット型・シャーマン型</li> <li>・久野・石黒型</li> <li>・君島型</li> <li>・長野県型</li> </ul>   |
| 計算項目                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 流出モデル作成(ハイトグラフ・ハイドログラフ)</li> <li>2. 複数池モデルで外水位・流入量から排水量を算出し、内水位を求める</li> </ul>   |
| 排水施設種類                   | 1. 樋門(樋管) 2. 水門(排水門) 3. フラップゲート 4. ポンプ   |
| 排水施設基数                   | 複数設定(2連等)  |
| 排水計算の特徴                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 内水位・外水位から排出量算出</li> <li>2. 水門・フラップゲートは淡水・塩水の密度差考慮可</li> <li>3. ポンプは揚程吐出量曲線から排水量算出</li> </ul>   |
| 樋門・水門の閉鎖操作ルール            | <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 外水位 ≤ 内水位</li> <li>2. 内水位 ≥ 閉鎖内水位</li> <li>3. (内水位 ≥ 閉鎖内水位) and (内水位 ≤ 外水位)</li> <li>4. 外水位 ≤ 閉鎖外水位</li> <li>5. 外水位 ≥ 閉鎖外水位) and (内水位 ≤ 外水位)</li> <li>6. ポンプ排水量 ≥ 樋門・水門排水量</li> </ul>  |
| ポンプ起動ルール                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 水門閉鎖</li> <li>2. 内水位 ≥ 起動内水位</li> <li>3. ポンプ排水量 ≥ 樋門(水門)排水量</li> </ul>   |
| ポンプ停止ルール                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 水門開放</li> <li>2. 外水位 &lt; 内水位</li> <li>3. (外水位 &lt; 停止基準水位) and (内水位 &lt; 停止基準水位)</li> </ul>   |
| データOS                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・CSVファイル, Microsoft Excel*ファイル(ブック)形式で保存</li> <li>Windows2000/XP/VISTA/7</li> <li>※USB版のネットワークサーバには、WindowsXP/2000以上が必要(クライアントは98/Me/NT4でも可)</li> </ul>   |
| ハードウェア                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>各社PC/AT互換(DOS/V)</li> <li>1024×768ドット以上のグラフィック機能</li> <li>3.5インチ2HD(1.44MB)が読込可能なフロッピーディスクドライブ(スタンドアロン版)CD-ROMドライブ</li> <li>USBポート(USB版でサーバーとなるパソコンに必要)</li> </ul>  |
| 必要メモリ                    | 128MB以上  |
| ハードディスク空き容量              | 50Mバイト以上必要   |
| ネットワーク                   | サーバにUSBキーを差し込み、各クライアントマシンにアプリケーションプログラムをインストール後プログラムを起動(ライセンス数だけ同時起動が可能)   |

## データ入力画面

### ●池～池 または 池～外水域 の接続関係



### ●池毎の内水解析



### ●総合解析結果

